

女性デジタルマーケティング人材の育成と出口戦略の 推進事業【兵庫県 豊岡市】

総事業費	3,735 千円
交付金額	2,802 千円

地域の実情と課題

出産などによる離職で男女の収入格差が拡大。女性の経済的自立を促すため、デジタルスキルの習得支援が必要。市内の関係団体と連携し、女性のデジタルエンパワーメントを推進する。

目的・目標

目的：育児などで就労を諦めた女性にリスキリングの機会を提供し、地域のデジタル人材循環を促進。
目標：年間10名の女性デジタル人材育成を目指し、地域の女性活躍にもつなげていく。

事業の特徴

女性デジタル人材育成に加え、就職・起業支援などの「出口戦略」にも注力。セミナーで育成した女性デジタル人材が講師となり次世代を育てる「好循環」を創出。市内関係団体と連携し、持続可能な支援体制を構築している。

連携団体

豊岡市、厚労省兵庫労働局（ハローワーク豊岡含む）、豊岡市ワークイノベーション推進会議（市内122事業所）の三者で女性の就労に関する基本協定を結び、それぞれの強みを活かしながら連携して取組みを進める。さらに市内の商工団体や市経済部門との連携も。

事業の効果

- デジタルマーケティングセミナーは受講者10名のうち9名が修了。参加者からは「作業の効率化を考えるようになった」、「自身の仕事や将来の夢に活かしていきたい」等、前向きな意見が多くあった。
- ExcelVBAを学ぶプログラミング教室は定員3名に対し8名から応募があり、全員が修了した。

今後の課題

- ニーズのミスマッチなどによるセミナー受講途中での離脱防止
- 市内事業所の経営者に対するデジタル化の有用性や必要性などの啓発

事業の概要

働きたい女性のためのデジタルマーケティングセミナー

- 女性のデジタルによるエンパワーメントを目的に、5カ月間でデジタルマーケティングの基礎から実践までの技術を学ぶセミナーを実施。
- オンライン式のオンデマンド授業(150時間)と対面式のスクーリング(25時間)を組み合わせた柔軟な学習環境を提供した。
- 駅前の子育て支援総合拠点（一時保育施設あり）を活用し、子育て中の女性も参加しやすい体制を整備。
- 修了後は希望者に市内事業所での最長2カ月のインターンシップ(50時間)を実施。2024年度は3人が参加。
- 受講中はメンターによるキャリア相談を実施し、市やハローワークと連携した起業・就職相談も提供。市内企業向けの啓発セミナーを開催し、育成した人材の受け皿の確保も推進。



デジタルマーケティングセミナー
対面式のスクーリング（月1～2回実施）風景

働きたい女性のためのプログラミング教室

- 女性のリスキリングを目的に、Excel/VBAのプログラミング講座を開講。3カ月間、週1回2時間の対面式で実施し、少人数制により質問しやすい環境を整えた。
- 定員3名に対し8名の応募があり、2期に分けることで定員を拡大して実施。
- 講座内容と受講者が身に付けたいスキルのミスマッチを防ぐため、講師による事前面談を実施。途中離脱者なく、全員が修了した。
- 市の無料一時保育制度を活用し、子育て中の女性も参加しやすい体制を整備した。



プログラミング教室
学習の様子